一般財団法人　津山慈風会　津山中央病院

病診連携広報誌
メディネット
Medinet
2017年10月号
vol.182

大垪和棚田

撮影　徳田名誉院長

CONTENTS

シリーズ『　肝胆膵領域　』

第２回は当院内科部長　柘野　浩史　医師が
『　超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）　』について
お伝え致します。

News &Topics

新任医師のご紹介
認定看護管理者＆認知症看護認定看護師 合格

シリーズ 『 肝胆膵領域 』

第２回　超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）

膵臓がんは進行が速く恐ろしい病気ですが、膵臓のように体の深部にある臓器は、かつては診断のために針でその病変を直接採取（生検）することが困難で、どのような病気なのか診断することが難しい場合がありました。そのため、かつては、しっかりと病気の診断がつかないまま診断を兼ねて手術をおこなったり、時には抗がん剤治療をせざるを得ないことがありました。

検診のときにお腹を検査するエコーという装置がありますが、それを非常に小さくしたものを内視鏡の先端に付けた超音波内視鏡という特殊な内視鏡があります。この超音波内視鏡の先端に付いた超音波で病変を確認しながら針を刺す検査方法（Endoscopic UltraSound-guided Fine Needle Aspiration：EUS-FNA）が開発され、2010 年より保険診療として認可されました。この方法によって、手術をする前に、採取（生検）した病変を顕微鏡で、より安全かつ効率よく診断できるようになりました。膵臓だけでなく，消化管の粘膜下腫瘍や周囲リンパ節，胆道疾患の診断にも有用です。当院では 2009 年 1 月に EUS-FNAB を初めて施行し、2011 年 12 月に機器を導入したことを契機に症例数が増加しています。

EUS-FNA 検査は、施行後の合併症発生時に対処しやすいように基本的には一泊二日の検査入院での施行となります。静脈麻酔で患者さんは眠って頂いて、超音波内視鏡を胃や十二指腸まで到達させ、超音波画像で膵臓などの病変を評価します。続いて内視鏡の中を通過させた専用の細い針を用いて病変の穿刺を行います。使う針は通常の採血で使うような針よりも更に細い針ですので、痛みはほとんどないものと考えていただいて差し支えありません。

当院では病理検査部が同席し、検体が採取されているかどうか、その場で顕微鏡観察を行っています（ROSE：Rapid On-Site cytologic Evaluation)。検査時間は通常 30-60 分程度です。採取した組織や細胞は病理診断医が顕微鏡で詳細に観察し、今後の治療方針を決定する材料とします。

処置に伴う危険性・偶発症としては、出血、消化管穿孔、他臓器穿刺、感染症、膵炎などが起こりえますが、いずれの合併症も発症頻度は 1％未満であり、リスクはゼロではありませんが、安全で重篤化することは非常に稀です。発症した場合には緊急の処置や治療、入院期間の延長などにより最善の対応をします。

一般に診断能は非常に高いとされており、当院でも正診率は９１％と良好な成績となっております。

また、最近では EUS-FNA の検査から発展した手技を使った治療がどんどん出てきています。膵炎などの後におきる仮性膵嚢胞（膵液が溜まった袋）や、通常の内視鏡治療（ERCP）で治療困難な閉塞性黄疸（胆汁の流れが悪くなり、胆汁が溜まり黄疸がでる病気）などで、EUS-FNA を用いて、仮性膵嚢胞や胆汁のたまった部位と消化管を交通させ、異常に溜まった膵液や流れの悪くなった胆汁を消化管の中に出してやるような処置もできるようになってきました。

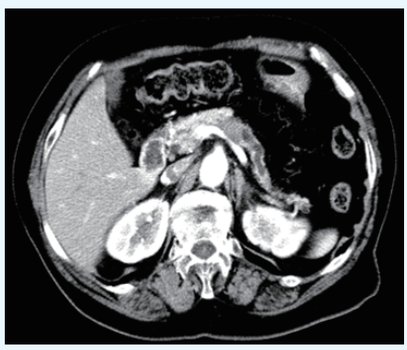
シリーズ 『 肝胆膵領域 』

第２回　超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）

実際の症例を提示します。

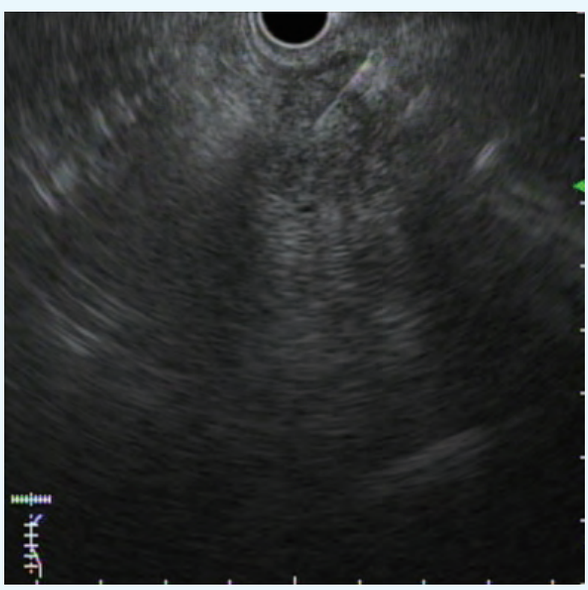
○症例　膵癌 80 歳代女性

腹部 CT 検査では膵尾部に造影効果の乏しい腫瘤像を認め、腹部エコーでは楕円形の辺縁粗雑・内部は不均一な低エコー腫瘤像を認め、膵癌が疑われました。

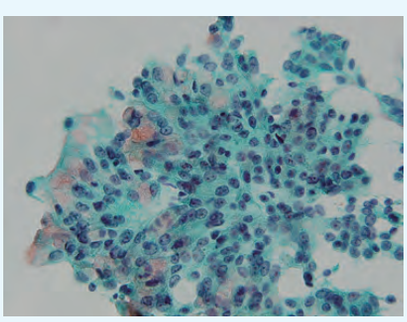


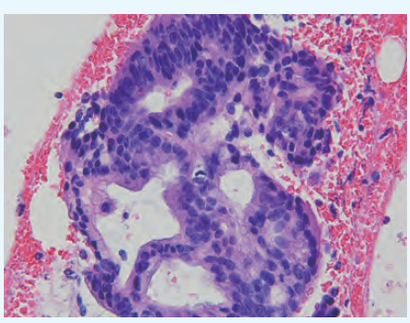
腹部 CT

腹部 US



EUS-FNA：
超音波内視鏡で確認しながら、膵腫瘤を穿刺し、組織や細胞を採取しました。





細胞診の結果、膵癌（腺癌）と病理診断されました。

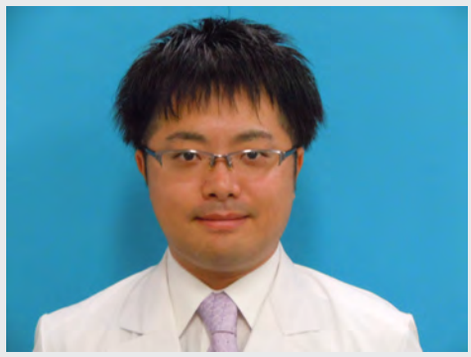
日本消化器内視鏡学会指導医　日本消化器病学会専門医
日本内科学会総合内科専門医

柘野　浩史

新任医師のお知らせ

10 月 1 日付
○産婦人科
　杉井　裕和（すぎい　ひろかず）

○専門分野
　産婦人科一般
○前勤務先
　広島市立広島市民病院



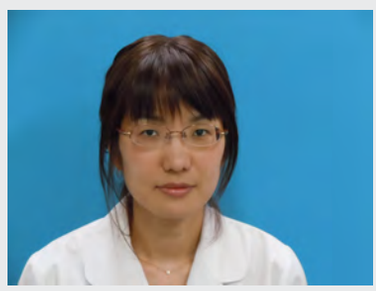
10 月 1 日付
○内科
　佐々木　諒（ささき　りょう）

○専門分野
　神経内科一般
○前勤務先
　倉敷平成病院

退職医師のお知らせ

9 月 30 日付
○外科　小西　大輔
○新勤務先
　岡山大学病院

9 月 30 日付
○産婦人科　鈴井　泉
○新勤務先
　岡山大学病院



9 月 30 日付
○内科　田所　功
○新勤務先
　倉敷平成病院

News&Topics

認定看護管理者、認知症認定看護師が新たに誕生しました

認知症看護認定看護師
小幡　陽子

今回、私は認知症看護認定看護師という資格を取得しました。

高齢化が進む現在、年齢を重ねると罹患率が増える認知症は私達の身近な病気になってきています。病院というなれない環境に入院されると、認知機能障害のために戸惑い、混乱し、不安になられる患者さんがおられます。

そんな患者さんに寄り添い、より安心かつ安全な療養環境が提供できるよう、認知症看護認定看護師として学んだことを活かし、頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

認定看護管理者
杉　敏子

認定看護管理者は、経営管理・看護経営・保健福祉政策について学び、質の高い看護サービスを提供するためのマネジメントが求められます。

高度急性期から在宅医療・介護までの一連のサービスを切れ目なく提供するために、効率的で質の高い医療提供体制が求められる中で、看護管理者は政策、経営、組織といった視点から、自部署管理だけではなく、地域を見据えた看護が提供できるようマネジメントしていく必要があります。また、看護職が専門性を発揮し、看護の質が向上するための管理をしていくことが看護管理者に求められる役割だと感じます。

当院のスペシャリスト

★認定看護管理者	3 名	◆呼吸療法認定士	5 名
★皮膚・排泄ケア認定看護師	2 名	◆ＮＳＴ専門療法士	4 名
★感染管理認定看護師	1 名	◆日本糖尿病療養指導士	5 名
★救急看護認定看護師	1 名	◆消化器内視鏡技師	7 名
★緩和ケア認定看護師	2 名		
★がん化学療法看護認定看護師	2 名		
★糖尿病看護認定看護師	1 名		
★認知症看護認定看護師	1 名		

（平成 29 年 10 月 1 日現在）

当院の取り組みを随時 Facebook で発信しております。 津山中央病院

外来診療担当医の変更について

津山中央病院　内科、外科、脳神経外科、産婦人科に変更がありました。別紙、外来診療担当医表にてご確認下さい。ホームページ（http://www.tch.or.jp）でもご覧いただけます。

研究会、教室のご案内

■美作地区胸腹部画像診断研究会
日時／通常毎月第４金曜日　19:00 ～（8・12 月を除く）
場所／津山中央病院　医療研修センター　２階講義室
※変更がある場合がございますので、詳細はお問合わせ下さい

■津山中央記念病院　糖尿病教室
日時／毎週火・水曜日　13:30 ～（30 ～ 60 分程度）
場所／津山中央記念病院２階会議室

■津山中央病院　糖尿病教室
日時／毎週月曜日　13:00 ～ 14:00
場所／津山中央健康管理センター３階
A 会議室

ＣＣセミナー（地域連携セミナー）のご案内（10、11 月）

当院では、地域連携セミナーとして、ＣＣセミナーを開催しています。
地域の医療従事者の方に自由にご参加いただけます。

日時：平成29年10月12日（木）19:00~20:00
内容：『　切らずに治すがん陽子線治療　』
講師：津山中央病院　放射線科　脇　隆博　医師
場所：高梁国際ホテル　クリスタルホール

日時：平成29年10月31日（火）18：50~2030
内容：『　骨軟部腫瘍の診療とその問題点　』
講師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　整形外科学　教授　尾﨑　敏文　先生
場所：慈風会記念ホール

日時：平成29年11月16日（木）19:00~
内容：連携登録医懇親会
場所：津山鶴山ホテル

私たち津山慈風会は、
地域の皆さんに
やさしく寄り添います

津山中央病院 地域連携室
〒708-0841　津山市川崎 1756
TEL 0868-21-8111　FAX 0868-21-8201
ﾒｰﾙ　tcmn@tch.or.jp
HP　http://www.tch.or.jp